

科目名	特別研究指導演習	科目コード	8049	単位数	2
担当者名	蘇 林	開講時期	2 後	開講年次	2年次

● 授業の到達目標及びテーマ

副指導教授の立場から、指導教授とともに、問題意識が明確で、なおかつ、目的に対する結論が明瞭な修士論文の完成を図り、さらに新しい知見が見出され、独創性の溢れた論文を完成させることを目標にする。

● 授業の概要

学生個人の研究テーマに応じて、主任指導教授との連携を密にして、修士論文の執筆と完成の研究能力を磨き上げる。これまでの研究水準を理解し、論文が使用している研究データを解析しながら、そのデータの信頼性、調査方法の妥当性、オリジナリティのある独創的な論文の作成を指導する。多くの日本語、中国語の参考文献の解読を進めながら、新しい知見が見出されるようにする。

● 授業計画

- 1週目 指導教授の指導に基づき、論文のタイトルと内容構成について確認し助言する
- 2週目 研究要旨の簡潔性と明瞭性について確認し助言する
- 3週目 先行研究論文の解読を指導する
- 4週目 研究方法について確認し助言する
- 5週目 研究結果における新規発見の表現力、図表の適格性について確認し助言する
- 6週目 研究データの考察・分析内容の向上に向けて指導する
- 7週目 考察における論理の妥当性、明確な展開について確認し助言する
- 8週目 参考文献・資料の分析や現地調査の結果を解析する
- 9週目 総括における緒言との整合性、結論に基づく将来の展望について確認し助言する
- 10週目 口頭発表のスライド、および発表原稿の作成方法について確認し助言する
- 11週目 それから口頭発表の質疑、および応答における一般常識について確認し助言する
- 12週目 発表結果の論文へのフィードバックについて確認し助言する
- 13週目 指導教授と連携して、共同演習を含め、論文の完成に向けて指導する
- 14週目 指導教授と連携して、共同演習を含め、論文の完成に向けて指導する
- 15週目 指導教授と連携して、共同演習を含め、論文の完成に向けて指導する
- 16週目 最終チェック等の際に確認、助言を行う。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施出来なかった場合は、補講授業を行います。

● テキスト

各自の研究テーマに応じて、講義の際に随時資料を配布する

● 参考書・参考資料等

各自の研究テーマに応じて、講義の際に適宜指示する。

● 成績評価の方法・基準

修士論文の研究水準などによって評価する。

● 更新日付

2024/01/12 05:53